

冠動脈疾患合併糖尿病症例における SGLT2 阻害薬の血管内皮機能に対する効果

1. 研究の対象

2016年1月から2017年12月までの期間に当院外来に通院中で、冠動脈疾患の既往がある2型糖尿病患者でSGLT2阻害薬(カナグリフロジン)を内服している患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

2016年1月から2017年12月までの期間に当院外来に通院中で、冠動脈疾患の既往がある2型糖尿病患者でSGLT2阻害薬(カナグリフロジン)を内服している患者さんを対象とします。対象群の中でSGLT2阻害薬(カナグリフロジン)を内服前後で急性冠症候群防止のために、血管内皮機能検査(FMD及びRHI)を施行した症例を解析対象とします。SGLT2阻害薬(カナグリフロジン)内服前後での血管内皮機能改善を後ろ向きに検討する。解析に使用するデータはカルテ上に過去に記載されているデータのみを用います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液データ、血管内皮機能(FMD及びRHI)検査結果を使用します。解析に使用するデータはカルテ上に過去に記載されているデータのみを用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

住所：埼玉県所沢市並木3-2
連絡先電話番号 048-2995-1279
担当者 集中治療部 講師 橋本賢一